



日本語教師養成講座：初級

JAPANESE-LANGUAGE TEACHER TRAINING: INTRODUCTORY PROGRAM



9月23日 - 12月2日
(11月25日休講)

毎週水曜日、午前10時 - 午後1時 (アメリカ東部夏時間)

コロナウイルス感染の懸念のため、この講座は「Zoom」というアプリを使ってオンラインで行います。事前にパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかに Zoom をダウンロードし、インターネットが利用できる環境で参加してください。詳細は、イベント開始前日までの営業日にメール致します。記載されている時刻は全てアメリカ東部時間です。

ジャパン・ソサエティーでは9月23日から「日本語教師養成講座」を開講します。参加資格は日本語を母国語とする方、又はそれと同等の日本語を話せる方で、日本語教師としての経験の無い方、又は教えた経験が少ない方を対象とします。講座修了後はジャパン・ソサエティーの日本語クラスに先生の助手として参加することができます。その後ハンターカレッジのチューターやNYUのグレーダーに採用される方もいます。また、現在、トヨタ語学センターで活躍される講師の半数以上が、この初級講座及び、中級講座の卒業生です。以下は、講座終了後の就職先の例です。Nassau Community College, State University of New York (Stony Brook), Hills Learning Center, United Nations International School, Japanese-American Society of New Jersey, Princeton Adult School, The College of New Jersey, Princeton Community Japanese School, Inlingua Princeton.

ジャパン・ソサエティートヨタ語学センターは米国最大の日本語教育機関として、13のレベルに分類された様々な日本語クラスを1年を通して行っております。「日本語教師養成講座」は、初級クラスをどのように教えるかに焦点を当てており、授業計画の立て方から、教室での授業法、練習問題や宿題、副教材の作り方、オーディオ教材や教科書の使い方、仮名や漢字の教え方まで、初級日本語を教える際に役立つ様々な事項をわかり易く説明します。また、模擬による実技訓練にも力を入れています。講座は全30時間で、相沢裕子先生が講義及び実技指導を、またハマー敬子先生が実技指導を行います。詳細は各先生の紹介をご覧ください。講座開講の期間中、実際に行われている日本語クラスを見学することもできます。

- 期間：9月23日～12月2日、毎週水曜日、(11月25日休講)
- 時間：午前10～午後1時。全30時間
- 授業料：ジャパン・ソサエティー会員および法人会員：\$400、一般：\$440

授業開始までに以下の教科書を各自ご準備ください。インターネット通販等で購入可能です。現在語学センターでは教科書の販売を行っておりません。

Japanese for Busy People, Volume I (Revised 3rd Edition Romanized)* 及び同教科書の *Teacher's Manual (for the Revised 3rd Edition)

お申し込みは下記のウェブサイトで受け付けております。 <https://jscommunity.japansociety.org/>

お電話でのお申し込み(212-715-1269)も可能ですが、現在職員がリモートワーク中であるため、電話対応が難しい場合がございます。予めご了承ください。

何かご不明の点がございましたら、language@japansociety.org, 212-715-1269 までお問い合わせ下さい。

なお、授業料は一度納められましたら、開講日の前日(9月22日)、午後12時以降、返金いたしません。それ以前の返金に関しては、20ドルのサービス料金が課されます。キャンセルの場合は、お電話で(212-715-1269)ご連絡下さい。メールでのキャンセルはご遠慮願います。

日本語教師養成講座の講師陣をご紹介します。

相沢裕子先生：日本では、東京の千駄ヶ谷日本語学校、米国ではロイヤル・ハワイアン・アカデミーにて教鞭を執られました。その後1994年より、ジャパン・ソサエティーにて日本語教師としてご活躍されています。

ハマー敬子先生：ドイツおよび米国にて10年以上日本語教師をされています。また、ハイデルベルグ大学にて日本社会学および言語学の修士号を取得されており、その後、公的機関や民間団体にて翻訳家、通訳、日本語教師としてご活躍されています。

*中級コースは2021年の春に開講予定です。

JAPANESE-LANGUAGE TEACHER TRAINING: INTRODUCTORY PROGRAM

Wednesdays, September 23 – December 2 (no class 11/25), 10 am – 1 pm (30 hours)

This course will be conducted online via Zoom. To participate fully, you will need access to a device with internet, microphone, and camera (such as a laptop, smartphone, or tablet). Further instructions will be emailed to you the business day before your class begins. All times listed are New York time (ET/UTC-04:00).

The program is a practical course for native Japanese speakers who wish to learn essential teaching skills in order to teach Japanese in classroom or individual settings, and for those who have had little or no formal training in teaching Japanese as a foreign language. This is an introductory course in Japanese-language teaching, so no prior teaching experience is required.

We will focus on practical techniques such as planning lessons, the use of drills, audio and visual aids, classroom activities and the teaching of kana and kanji. Students are invited to observe regular Japanese classes to gain classroom experience.

Required textbooks are: *Japanese for Busy People, Volume I (Revised 3rd Edition, Romanized)*, and *Teacher's Manual (for the Revised 3rd Edition) of Japanese for Busy People, Volume I*.

The Japanese-language instructors teaching this course are:

Ms. Yuko Aizawa has taught at the Sendagaya Japanese Institute in Tokyo, Japan and at the Royal Hawaiian Academy in the United States. She has been teaching at Japan Society since 1994. She will supervise student practice sessions.

Ms. Keiko Hama has taught Japanese in Germany and the United States for over ten years. She received her master's degree in Japanese Sociology and Linguistics at the University of Heidelberg. Since then, she has been an interpreter, translator and Japanese teacher in the private and public sectors.

Japanese-Language Teacher Training: Intermediate course will next be offered in Spring 2021.